

実施日	
-----	--

患者番号	性別	身長	cm	
カナ氏名	生年月日	体重	kg	指示医
患者氏名	年齢	体表面積	m <sup>2</sup>	

Rp)トラスツズマブ(ハーセプチン) 6mg/kg 初回のみ8mg/kg day1 4週毎  
 パクリタキセル(タキソール) 80mg/m<sup>2</sup> 点滴静注 day1,8,15 3週投与1週休薬

本管①	Day8
生理食塩液	100mL 1 瓶

レジメンコメント1
レジメンコメント2

パクリタキセル投与30分前にレスタミン錠10mg5錠(50mg)内服

側管①	30分
【50mL】生理食塩液	50 1 瓶
ファモチジン注射用	20mg 1 瓶
デカドロン注射液	1.65m 4 管

- <注意すべき副作用>
- アレルギー様症状 ●過敏症
  - 食欲不振、吐き気 ●関節痛、筋肉痛
  - 口内炎 ●手足のしびれ
  - 脱毛(頭髪、まつ毛、眉毛など)
  - 白血球減少 ●赤血球減少(貧血)
  - 血小板減少 ●肝機能低下 ●心機能低

側管②	90分
インラインフィルター使用	
大塚糖液5%	250mL(5%TZ) 1 袋
パクリタキセル	mg
〈腫〉タキソール注射液	100mg:
〈腫〉タキソール注射液	30mg:

- ★トラスツズマブ投与期間中、以下の初期症状(Infusion reaction)に注意すること
- ・発熱、悪寒
  - ・嘔気、嘔吐
  - ・疼痛、頭痛、めまい
  - ・咳、発疹、無力症など
  - ・アナフィラキシー様症状
  - ・間質性肺炎、肺障害
- 異常が認められた場合には、解熱鎮痛剤、抗ヒスタミン剤の投与等を行うとともに症状が回復するまで患者の状態を十分に観察すること

Day15へ続く

<実施時の注意>

- パクリタキセル  
漏出時:直ちに投与を中止し、薬剤を吸引、洗浄し、ステロイドの局注、ステロイドの外用剤で対処する。  
0.22ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与。  
点滴用セット等で本剤の溶解液が接触する部分に、可塑剤としてDEHPを含有しているものの使用を避けること。  
溶剤として無水エタノールを含有するため、投与前に問診により適切かどうか判断すること。
- トラスツズマブ  
ブドウ糖溶液との混合を避け、本剤とブドウ糖溶液の同じ点滴ラインを用いた同時投与は行わないこと。